

いのち  
生命の海から

小松 薫

海で起る不思議

今年も、いつもより羽毛布団を出すのが遅かったり、厚いコートを羽織っていた期間が短かったり、日常の中でも暖冬を実感する場面が多かったように思います。昨年は、当館の中庭の池に氷が張る日が多かったのですが、今年はまだ見えていないような…。そんな暖冬には海が大きく関わっていることをご存じでしょうか。

暖冬の原因の一つはエルニーニョ現象と言われています。太平洋上の風が弱まると、ある箇所の海水温が例年より高くなり、結果的に日本に寒気が流れ込みにくくなるのだそうです。陸上で感じる暖冬の原因が海上の風や海水温



大昔には今よりも不思議な現象があったかもしれませんね

だったなんて不思議な感じがしませんか。もしかしたら身近な竹島の海の生きものも「今年は暖かいなあ」なんて思っていたかもしれませんね。

他にも、海水温の影響で微生物が増殖し「赤潮」になったり、海流に乗って外国の漂流物が日本に届いたり、不思議な現象が起っています。私たちの知らないところで起っている海の不思議がまだあるかもしれないと思うと、ワクワクしますね。

ID 0203429

3月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 3 ぐくぐくブローチをつくらう
  - 9 平出さんのマジックショー
  - 10 小学校低学年向けかがく工作室 動くアノマロカリスをつくらう
  - 16 展示解説 「三葉虫にもう夢中！」
  - 17 科学ふしぎ発見！
  - 17 小学校・中学生向けかがく教室 光の箱をつくらう
  - 20 緑の大地をつくらった菌糸たち
  - 23 おはなしライブ
  - 23 コントゲームづくり (くぎ打ち)
  - 24 小学校高学年向け理科実験室 「ブレイメン」の不思議
  - 24 展示解説 「はやぶさ? リュウグウマーンチン隕石
  - 30 空気の不思議を科学しよう
  - 31 海を観る・地球を知る2024 体験! 海洋研究最前線 in 蒲郡
- 各イベントの時間・定員・申込方法などは科学館ホームページで確認してください。

名古屋大学宇宙地球環境研究所・生命の海科学館 共催企画

参加無料

海を観る地球を知る 2024 ~体験! 海洋研究最前線 in 蒲郡~

とき 3月31日 回 午前10時~午後4時

最先端の海洋研究を進める名古屋大学宇宙地球環境研究所の研究者たちが、海洋研究の最前線で行われている内容を、魅力たっぷりに紹介します。

ブース1

プラクティスを顕微鏡で観察してみよう

ブース2

海洋50の「なぜ」をご紹介します

ブース3

扇風機つき回転水槽実験をしよう

講演会

ロボットが海を測る  
—アルゴフロートによる全球海洋観測—

午後1時~2時  
事前予約制

国立研究開発法人  
海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

佐藤 佳奈子

各ブースは開催時間内は自由に参加できます(講演会の実施中はお休みします)

ID 0206247